

令和2年12月吉日

第132号 文京稲門会 会員の皆様へ

早稲田大学・校友会から「年明けの1月から段階的に活動再開していくこと」が示されました。東京六大学野球は優勝、ラグビーは慶応に勝ち、12月6日の明治戦が楽しみになりました。是非とも、来年の箱根駅伝など楽しみに待ちたいと思います。

元気を取り戻しましょう。皆様の生活は如何でしょうか。

記

1. 11月の活動

(1) 野球の早慶戦

11月7日・8日に行われた東京六大学野球秋季早慶戦は、入場者数を、直前になって、1万人から1万2千人収容まで増やしました。優勝のかかる早慶戦でしたので、試合前から盛り上がりを感じられました。球場やNHK中継で観戦した方は、劇的な勝利と優勝に感激されたこととおもいます。両校野球部・応援部ともに、死力を尽くした好ゲームでした。斜め後方で観戦していた清宮パパが、勝負師として、「あそこでエースを替えるかね？」と言っていました。9回表、慶応はあと1アウトで、エースの木澤（4年）に替えて、左投手（今リーグ抑えに使っていた生井（2年））を投入したのです。1球目インコーススライダーを蛭間が、なんとバックスクリーンに叩き込んで逆転しました。その裏の慶応の攻撃を、早稲田のエース早川が抑えて、5年ぶりの優勝を飾り、最高の早慶戦となりました。

蛭間君の劇的な活躍は、目にも、心にも、焼き付いて離れません。早くまた、みんな誘い合って、大声で応援できる日が来ますように

見事優勝！しかし凄い試合でした。

感動のお裾分け、写真送ります。



優勝の瞬間



早川主将のインタビュー
(写真撮影・伊藤寿一)



天皇杯授与(受け取るのは早川主将)

(2) ラグビーの早慶戦

11月23日、ラグビー早慶戦に勝利しました。通算で70勝目を挙げたこととなります(20敗7分)。これで、ただ1校、早稲田だけが6戦全勝となりました。22対11というダブルスコアでしたが、とても良い試合で、慶応の選手をたたえる声があちこちから聞こえました。24,000人収容の秩父宮ラグビー場に6,000人限定ということもあって、チケットは入手困難を極め、同時に2枚しか購入できなかったため、みなで一緒にいることはできず、あちこちに散らばっての応援となりました。満席でも人が少ないせいか、選手や応援の声がよく届きました。

早稲田はこれで今季対抗戦6勝0敗となり、2季ぶりの優勝に王手をかけています。次は12月6日の早明戦です。明治は現在5勝1敗で2位。どなたかとラグビー場でお目にかかるのを楽しみにしています。チケットは5分で完売でした。テレビでの応援もよろしくお願いします。会場では、会長をはじめ、文京稲門会の会員4名と遭遇しました。





2. 今後の行事

(1) 2020年12月5日(土) 開演:18時 東京六大学応援団オンライン開催

今年の第67回「六旗の下に」ですが、コロナの影響で一旦は中止となりましたが、応援部現役諸君の熱意により、たとえ無観客でも六大学応援ファンの方々に何とか発信しようと、オンライン配信することになりました。

<http://rokudai-ouen.com/六旗の下に>

撮影に当たりましては、当番校の早稲田大学応援部が中心となり、感染対策を十分した上で、11月16日に丸一日かけて各校の撮影を完了し、下記日時の配信に向け準備しております。

例年ですとチケットは完売致しますが、今回は初めての試みで予想がつきません。今年の4年生にとっては、ほとんどの活動が停止に追い込まれる中、この「六旗の下に」は、一人でも多くの方にご視聴戴き、何とか成功させてあげたく、皆様にチケットご購入のお願いをさせて戴く次第でございます。

また、当番校の早稲田としても、赤字にはできないところであり、何卒皆様のご協力を賜りたく、宜しくお願い申し上げます。(早稲田大学応援部 先輩理事 竹沢久喜)

■配信日時 2020年12月5日(土) LIVE配信開始:17時45分

開演:18時00分

終演:21時30分(予定)

チケットを購入頂いた方向けに、アーカイブ配信を行います。

オンタイムでご覧頂けない場合も、12月19日まで視聴可能ですので、是非ご覧下さい。

(配信後、アーカイブ期間内でも配信視聴チケットの購入は可能です。)

■チケット料金 配信チケット:2,500円(税込)

※クレジットカード、ネット銀行、ペイジー、コンビニ支払い、Amazon Pay対応

※コンビニ決済・ペイジー決済の方は配信前日までにお支払い下さい。

※購入後の、チケットの返金・払い戻しはできません。

※購入に関する詳細は、以下をご参照ください。

https://twitcasting.tv/helpcenter.php?pid=HELP_PREMIER_LIVE_BUY

(2) 12月6日 ラグビー早明戦

早稲田は慶応を破って6戦全勝。優勝争いは5勝1敗の明大に絞られ、12月6日の早明戦（於 秩父宮ラグビー場）の勝者が、対抗戦王者となります。2007年以来13年ぶりの全勝優勝、大学選手権大会V2へ勢いをつけて欲しいです。

テレビでの応援もよろしくお願いします。

(3) 箱根駅伝の応援自粛要請

年明け1月2日・3日に予定されております「第97回東京箱根間往復大学駅伝競走」については、関東学生陸上競技連盟から、沿道や競技会場での応援自粛要請が出されています。「早稲田の選手たちを熱く応援いただきつつも、くれぐれも要請に反することが無いよう、校友の皆様のご理解とご協力を切にお願い申し上げます。」とあります。

沿道に出ず、テレビ等でご声援ください。

(4) 来年1月31日「新年会」（調整中）

校友会活動については年明けの1月から、これまでの中止・延期要請を段階的に解除（感染対策を十分に講じた上での活動再開）していくこととなりました。

そこで、文京稲門会の新年会を、感染対策を十分に講じることを条件に、開催出来ないかどうか検討しております。どのような形態になるか、現時点では確定はできませんが

日程：2021年1月31日（日）

場所：東京ドームホテル

で調整中です。結果的に中止となる可能性も否定出来ませんが、確定次第、会報にてご連絡いたします。

なお、“年度内（来年1月～3月）の方針”の中に、「大学関係者については大変申し訳ございませんが、今年度末（3月末）までの対面による支部・稲門会行事へは欠席とさせていただきます。

※上記②の大学関係者には学生も含んだ形でお考えいただき、3月末までの対面による支部・稲門会行事への学生の参加については慎重を期して欠席とさせていただきます。」とあり、毎年呼んでいる学生を、今回は呼べないことが明確になりました。

3. 寄せられた情報の紹介

11月27日より、戸山キャンパス「早稲田スポーツミュージアム」にて、各杯、優勝旗、ウイニングボールの展示が始まりました。展示期間については未定ですが、お立ち寄りの際は是非ご覧ください。

天皇杯は、野球界では、東京六大学野球連盟のみに下賜されている、大変貴重なものです。（プロ野球の日本シリーズでも、天皇杯は下賜されておられません。）



早稲田スポーツミュージアム

天皇杯

文京稲門会 役員一同

会長	筆谷 敏正 (S 6 1 文学)
副会長	清原 保 (S 4 8 理工)
	三石 由起子 (S 5 6 文学)
	田上 睦美 (H 0 3 法学)
	高橋 恵子 (H 0 8 社会学)
	大谷 龍生 (H 1 8 商学)
幹事長	谷口 和彦 (H 0 3 文学)
副幹事長	依田 秀之 (H 0 6 人科)
	廣野 正治 (H 1 2 政経)
幹事	河合 早苗 (S 5 0 政経)
	沼野 藤仁 (H 0 3 理工)

(文京稲門会ホームページ : <http://bunkyo-toumon.info/>)

以 上